

「医療情報ネット(旧医療ネット滋賀)」についてのアンケート結果

滋賀県では、厚生労働省が運営するサイト「医療情報ネット」を通じて、医療機関の診療時間や診療科目等の情報を提供しています。

この事業の認知度や利用状況の把握を目的として、アンケートを実施しました。

★調査時期:令和7年9月

★対象者:県政モニター300人

★回答数:247人 (回答率 82.3%)

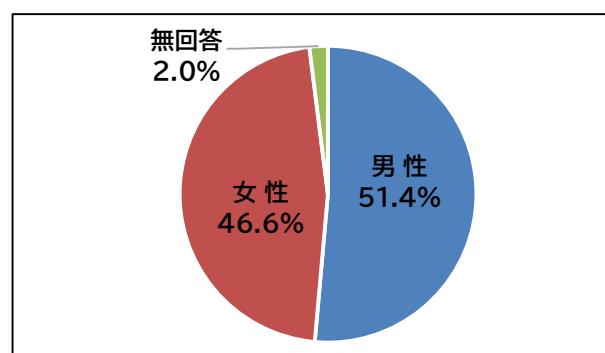
★担当課:健康医療福祉部 医療政策課

※四捨五入により割合の合計が、100%にならない場合があります。

【属性】

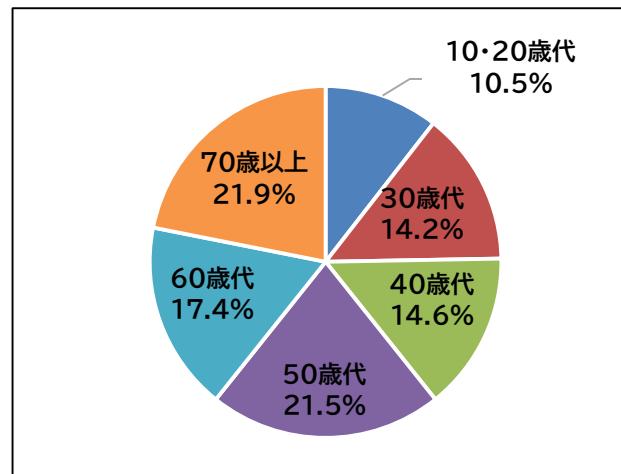
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	127	51.4
女性	115	46.6
無回答	5	2.0
合計	247	100.0



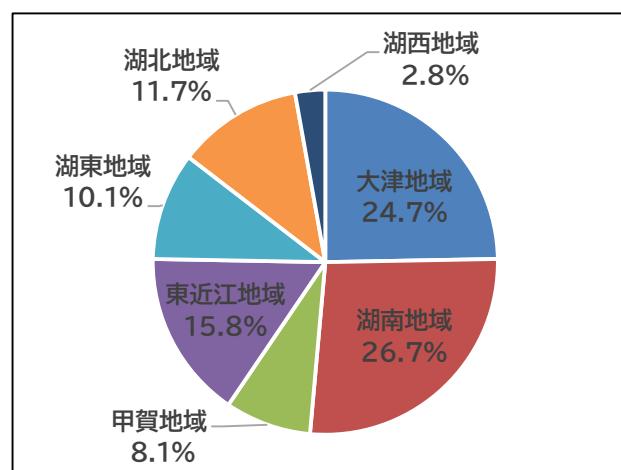
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	26	10.5
30歳代	35	14.2
40歳代	36	14.6
50歳代	53	21.5
60歳代	43	17.4
70歳以上	54	21.9
合計	247	100.0



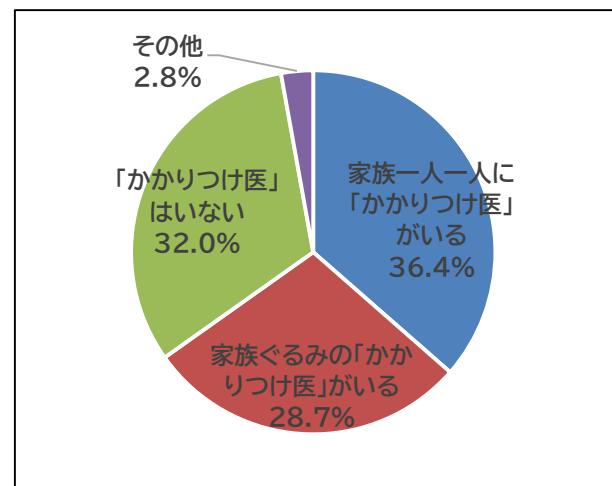
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	61	24.7
湖南地域	66	26.7
甲賀地域	20	8.1
東近江地域	39	15.8
湖東地域	25	10.1
湖北地域	29	11.7
湖西地域	7	2.8
合計	247	100.0



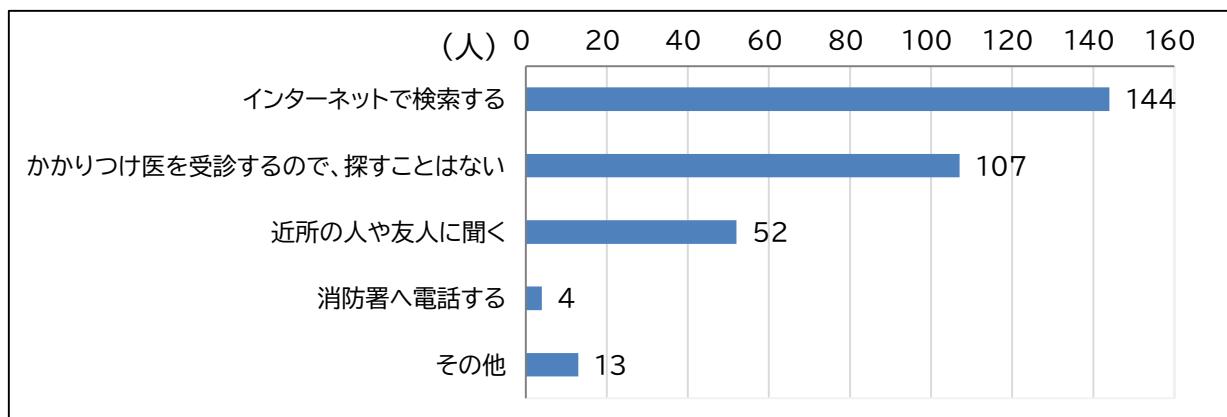
問1 「かかりつけ医」がいらっしゃいますか。
(n=247)

項目	人数(人)	割合(%)
家族一人一人に「かかりつけ医」がいる	90	36.4
家族ぐるみの「かかりつけ医」がいる	71	28.7
「かかりつけ医」はない	79	32.0
その他	7	2.8
合 計	247	100.0



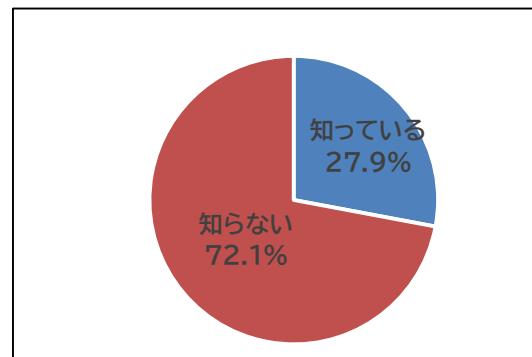
問2 医療機関を受診する時、どのようにして医療機関を探しますか。
(回答チェックはいくつでも。 n=247)

項目	人数(人)	割合(%)
インターネットで検索する	144	58.3
かかりつけ医を受診するので、探すことはない	107	43.3
近所の人や友人に聞く	52	21.1
消防署へ電話する (電話・FAXで、現在診察中の医療機関を案内するサービス)	4	1.6
その他	13	5.3



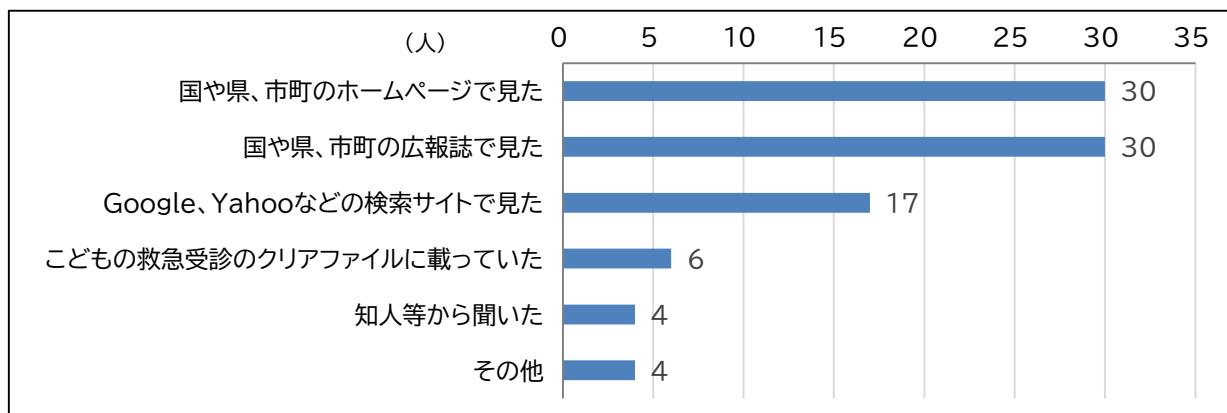
問3 医療機関の情報、診察時間や診療科目等を検索できる「医療情報ネット(旧医療ネット滋賀)」を知っていますか。
(n=247)

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	69	27.9
知らない	178	72.1
合 計	247	100.0



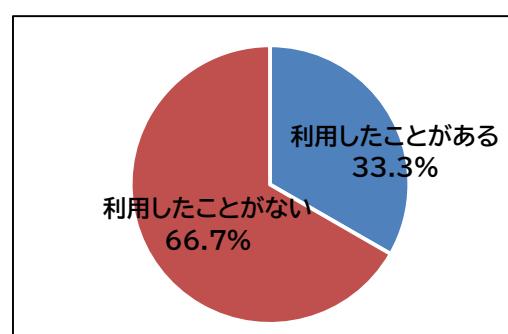
問4 問3で「知っている」と回答された方にお尋ねします。
「医療情報ネット(旧医療ネット滋賀)」を何で知りましたか。
(回答チェックはいくつでも。 n=69)

項目	人数(人)	割合(%)
国や県、市町のホームページで見た	30	43.5
国や県、市町の広報誌で見た	30	43.5
Google、Yahooなどの検索サイトで見た	17	24.6
子どもの救急受診のクリアファイルに載っていた	6	8.7
知人等から聞いた	4	5.8
その他	4	5.8



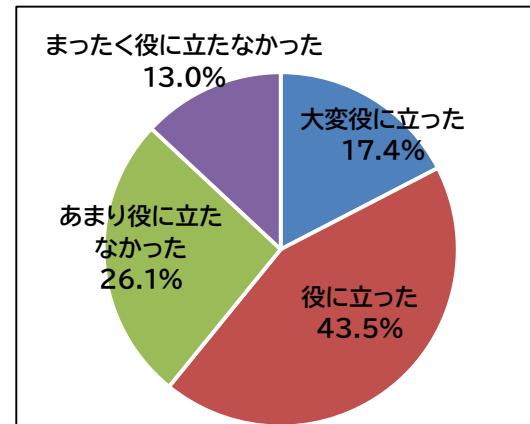
問5 問3で「知っている」と回答された方にお尋ねします。
「医療情報ネット」を利用したことがありますか。
(n=69)

項目	人数(人)	割合(%)
利用したことがある	23	33.3
利用したことがない	46	66.7
合 計	69	100.0



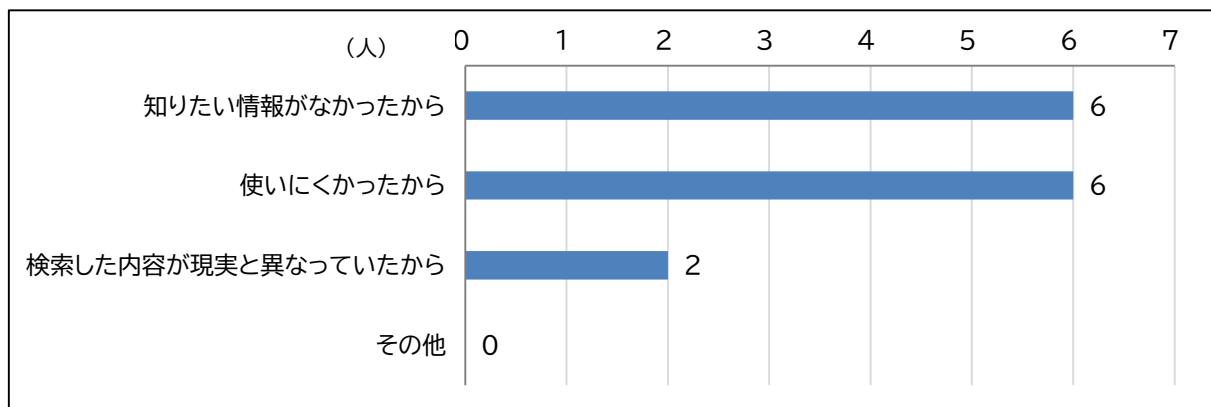
問6 問5で「利用したことがある」と回答された方にお尋ねします。
 「医療情報ネット」を利用して、どのような感想を持たれましたか。
 (n=23)

項目	人数(人)	割合(%)
大変役に立った	4	17.4
役に立った	10	43.5
あまり役に立たなかった	6	26.1
まったく役に立たなかった	3	13.0
合 計	23	100.0



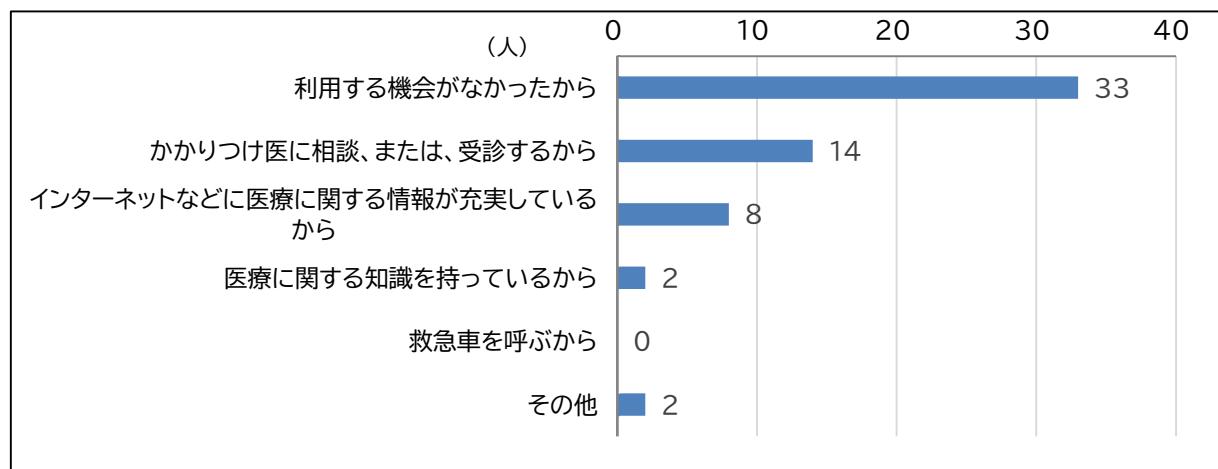
問7 問6で「あまり役に立たなかった」または「まったく役に立たなかった」と回答された方にお尋ねします。役に立たなかったと思われる理由は何ですか。
 (回答チェックはいくつでも。 n=9)

項目	人数(人)	割合(%)
知りたい情報がなかったから	6	66.7
使いにくかったから	6	66.7
検索した内容が現実と異なっていたから	2	22.2
その他	0	0.0



問8 問5で「利用したことがない」と回答された方にお尋ねします。
 「医療情報ネット」を利用しなかった理由は何ですか。
 (回答チェックはいくつでも。n=46)

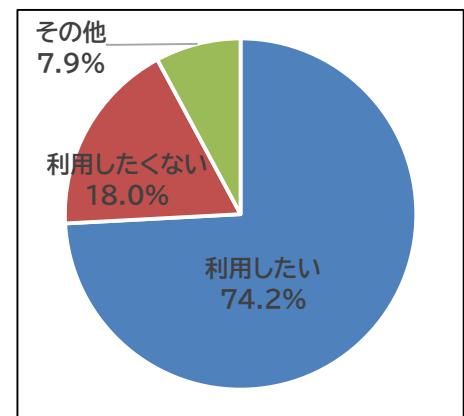
項目	人数(人)	割合(%)
利用する機会がなかったから	33	71.7
かかりつけ医に相談、または、受診するから	14	30.4
インターネットなどに医療に関する情報が充実しているから	8	17.4
医療に関する知識を持っているから	2	4.3
救急車を呼ぶから	0	0.0
その他	2	4.3



問9 問3で「知らない(このアンケートで初めて知った)」と回答された方にお尋ねします。
 「医療情報ネット」は全国の医療機関に関する診療時間や診療科目等の情報をリアルタイムで検索できるサイトです。今回、「医療情報ネット」を知ったことで、今後利用したいと思われますか。

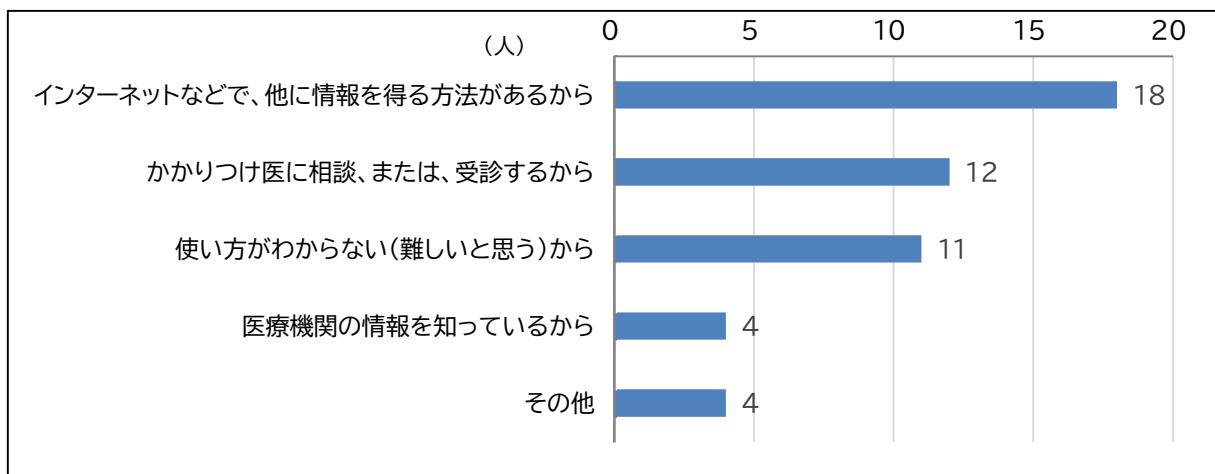
(n=178)

項目	人数(人)	割合(%)
利用したい	132	74.2
利用したくない	32	18.0
その他	14	7.9
合 計	178	100.0



問10 問9で「利用したくない」と回答された方にお尋ねします。
 利用したくないと思われる理由は何ですか。
 (回答チェックはいくつでも。n=32)

項目	人数(人)	割合(%)
インターネットなどで、他に情報を得る方法があるから	18	56.3
かかりつけ医に相談、または、受診するから	12	37.5
使い方がわからない(難しいと思う)から	11	34.4
医療機関の情報を知っているから	4	12.5
その他	4	12.5



問11 あなたが、医療に関する情報について、日頃感じていることを自由に記載してください。(抜粋)

<医療情報ネット>

- ◆ インターネットの検索ではヒットする病院がまちまちなため、自分に今必要な病院を一覧にできる「ナビイ」はとても有効だと思うし今後使って行きたいです。しかし詳細な情報や休診日などは結局ホームページで確認するので、ここまでたくさんの情報をナビイに載せる必要はないと個人的には思いました。
- ◆ 子どもが生まれて、市からもらった資料の中に「医療情報ネット」のことが記載されていて、その存在を初めて知った。子がいない人たちは医療情報ネットの存在を知らない人も多いのではないかと思うので、もっと PR していくべきだと思う。これから冬にかけてインフルエンザの流行も始まると思うので、有効的な感染対策を伝えるとともに医療情報ネットのことも知らせるなど、県や市からの情報をより充実したものにしてもらいたいと思う。
- ◆ 医療機関の検索に役立つ
- ◆ 医療情報ネットは私も知らなかつたし、普段はネットの口コミを参考にする場合が多いので、医療情報ネット自体の周知が必要と思う。
 どこにどんな病院があって、いつ診療してもらえるかわかるサイトがあつたら良いなど感じていた。今後は活用したい。

＜医療情報の検索＞

- ◆ 医院の内装や医師の経歴など、患者が安心して受診できる情報を公開してほしい。
- ◆ 他の口コミは関係者が書いてたり、口コミすると歯医者でプレゼントがもらえるところがありいいことしか書けない事もあったのでしっかりした情報が欲しい。
- ◆ どの医療機関がいいのか分からず、また、当たり外れもあるので調べるのにいつも苦労しています。
- ◆ 情報が多すぎて何が正しいのか判断付きかねる
- ◆ 様々な症状に対しての対処法や専門医情報が Google マップなどに表示される病院の口コミや評価(コメントや星の数など、大半は主觀や悪意に基づいた無責任なもの)が、医療機関を探す際に不健全な先入観を生む原因となっている。いくら自由競争社会とはいえ、生命や健康に関わる事案にはある程度の行政の介入があるっても良いように思われる。
- ◆ 夜間救急だけは調べたいのにそこまでの情報が遠く、情報が多い事でかえって不便です。
- ◆ 何でもネット検索出来るので、情報については不便さは感じ無いが、地域特有の情報(例えば無料検診の案内)等は誰もが知れる様にして欲しい。
- ◆ 今はインターネットのおかげで、医療機関の情報はかなり充実していると思っています。ただ、検索サイトから個別医療機関の情報を探すと、表示形式が統一されておらず、たとえば駐車場の有無・位置とか、予約の要否とか、わかりづらいことがあります
- ◆ 医療情報は専門的な内容が多く、正しい情報を探すのに時間がかかると感じます。特に、病気の症状や治療法について信頼できる情報を、わかりやすく、必要な時にすぐ確認できる仕組みがもっと整うと安心です。

＜その他＞

- ◆ 「クチコミ」的な、利用者の声をたくさん知ることができると嬉しい。
- ◆ ネット予約ができる医者があると本当に便利だと思う。特に子供が待ち時間で退屈してしまうので、ネット予約は利用できる限り利用します。ただ、まだネット予約ができないお医者さんもあるので、なるべくネット予約ができるように促してほしいです。
- ◆ 緊急時、いつもと違う精神状態で病院を見つけるのが困難な時がありました。冷静に判断できるようなサポートも必要と思いました。
- ◆ 近年、医療従事者の高齢化等、これまで利用してきたかかりつけ医がなくなってしまうケースも少なくない。
- ◆ 新たなかかりつけ医の発見のため、SNS や県広報、新聞や TVCM 等を活用して「医療情報ネット」の周知徹底のほか、かかりつけ医まで行くまでの交通手段(コミュニティバス・タクシー等)の整備など、付随したことについても検討すべき。
- ◆ 日頃感じていることとして、地域の医療機関の偏りに不便さを感じています。特に子ども向けの歯科や小児科、耳鼻科が近隣に少なく、受診のたびに距離や待ち時間の負担が大きいです。小さな子どもは急な発熱や体調不良も多いため、身近に安心して通える医療機関が整備されていることが重要だと強く感じています。子育て世代が安心して生活できるよう、地域ごとに小児医療体制をより充実させていただきたいです。

